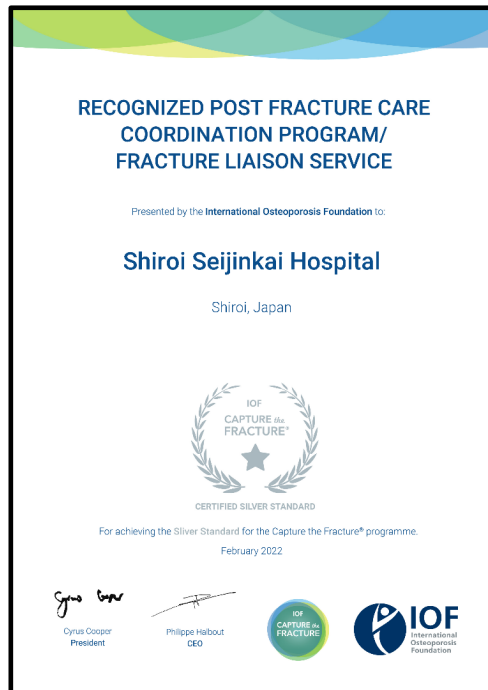


当院の骨粗鬆症治療、二次骨折予防の取り組みが、国際骨粗鬆症財団（IOF）の審査の結果、Caputure the fracature【銀賞】に認定されました。



日本は高齢化がすすみ、全国に骨粗しょう症の患者は1300万人いると推定されています。しかし骨粗しょう症は骨折しなければ症状がないため、未検査・未治療の患者さんがたくさんいると言われていています。骨粗しょう症の患者さんを見逃さずに、しっかりと骨粗しょう症の検査と治療を行なってゆくには、病院のスタッフがチームとなり、協力して治療を行う必要があります。

当院では2020年4月に医師、看護師、薬剤師、理学療法士、放射線技師、管理栄養士、医事課と様々なスタッフが集まり、骨折リエゾンサービスチーム（チーム骨サポ）を立ち上げました。各々の専門分野の知識を活かし、チーム医療を実践することで、骨粗しょう症の治療や骨折予防への取り組みを推進してまいりました。

この活動が国際骨粗しょう症財団によって評価され、Caputure the fracature®で銀メダルの認定を受けました。Caputure the fracature®では骨粗しょう症治療にしっかりと取り組んでいるかを13項目の基準で審査され、金、銀、銅メダルが授与されます。世界では50カ国以上で数多くの病院が認定を受けており、2022年2月現在、日本で46施設が認定されており、千葉県での認定は4施設目（白井市では初認定）となります。

今後も当院は白井市の皆様へ最適な骨粗鬆症治療を提供できるよう努めて参ります。